

Mizuho Daily Market Report

2023/10/12

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.75	149.17	+0.46	+0.05
EUR	1.0600	1.0620	+0.0015	+0.0116
AUD	0.6419	0.6414	▲0.0018	+0.0089
SGD	1.3632	1.3633	+0.0002	▲0.0088
CNY	7.2988	7.3007	+0.0067	+0.0027
MYR	4.7258	4.7163	▲0.0117	▲0.0137
THB	36.43	36.42	▲0.33	▲0.65
IDR	15704	15693	▲42	+61
PHP	56.76	56.79	▲0.08	+0.07
INR	83.19	83.19	▲0.07	▲0.05
VND	24429	24421	+25	+15

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.558%	▲9.5 bp	▲17.5 bp
日本(10年)	0.769%	▲1.4 bp	▲4.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.718%	▲5.7 bp	▲20.1 bp
オーストラリア(5年)	4.049%	+0.8 bp	▲19.1 bp
シンガポール(5年)	3.305%	▲3.4 bp	▲12.5 bp
中国(5年)	2.589%	+3.7 bp	+6.4 bp
マレーシア(5年)	3.756%	▲4.4 bp	▲7.0 bp
タイ(5年)	2.896%	▲2.3 bp	▲2.3 bp
インドネシア(5年)	6.661%	▲9.4 bp	▲22.7 bp
フィリピン(5年)	6.255%	▲0.6 bp	+5.5 bp
インド(5年)	7.348%	▲4.2 bp	+9.1 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+5.0 bp	+5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,804.87	+0.2%	+2.0%
N225(日本)	31,936.51	+0.6%	+4.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,200.80	▲0.1%	+2.5%
ASX(オーストラリア)	4,118.20	▲0.2%	+2.7%
FTSE1(シンガポール)	3,192.87	▲0.2%	+1.4%
SSEC(中国)	3,078.96	+0.1%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	66,473.05	+0.6%	+1.9%
SETI(タイ)	6,931.75	+0.1%	+0.7%
JKSE(インドネシア)	1,436.49	+0.1%	+1.5%
PSE(フィリピン)	6,253.96	▲0.2%	▲0.7%
SENSEX(インド)	1,455.99	+1.5%	+0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,150.81	+0.6%	+2.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	277.38	▲0.9%	+0.7%
金	1,874.36	+0.8%	+2.9%
原油(WTI)	83.49	▲2.9%	▲0.9%
銅	7,946.50	+0.0%	+0.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	151.00
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/INR	4.7120	—	4.7380
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15580	—	15970
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/INR	82.90	—	83.45
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台半ばの水準でオープン。前日海外時間でのFED高官によるハ派発言を引きずる流れにドル円は小幅に下落。その後、米債利回りが下げ止まり、併せて日本株が堅調となるとドル円も底打ち。その後は一貫してじりじりと下値を切り上げ、148円台後半の水準で海外時間へ。アジア通貨は大半が堅調。FRB高官の発言を受けて米金利が低下し、ドルが軟化したことが背景。

海外時間のドル円は、欧州時間に入り米金利が低下する展開が上値を抑え148円台半ばまで下落した後、小幅に反発し148円台後半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米9月PPIのヘッドラインが予想を上回り、149円台前半まで買われる。その後米短期金利が上昇する動きがサポートとなり続伸。NY時間午後に発表された米10年債入札の低調な結果が下値を固め、149円台前半付近を軸とした推移が続く。その後、明日発表の米9月CPIの結果待ちムードに入り、149円台前半の水準でクローズ。

【金利】

米債市場はカーフがツイスト・フラット化。欧州時間は欧州金利の低下やイスラエル情勢を受け、米金利も低下し、カーフのブル・フラット化が進行。NY時間に入り米9月PPIが市場予想を上回ったこともあり、中期ゾーン中心に金利は低下幅を縮小。

【予想】

本日は米9月CPIの発表が予定されている。足許FRB高官によるハ派的な発言が続いており、次回FOMCでの米政策金利の据え置きの見方が強まっている。ただ、昨日のPPIに続きCPIが市場予想を上回れば米国側の年内追加利上げの可能性が高まり、ドル円は上昇すると予想。

【本日の予定】

(日本) 8月 コア機械受注
(日本) 9月 国内企業物価指数
(日本) 9月 東京オフィス空室率
(日本) 9月 銀行貸出動向
(日本) 野口日銀審議委員講演
(アジア) 10月 豪 消費者インフレ期待
(アジア) 8月 インド 鉱工業生産
(アジア) 8月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 8月 マレーシア 鉱工業生産
(アジア) 9月 インド CPI
(欧州) 8月 独 経常収支
(欧州) 8月 英 建設業生産高 / 貿易収支
(欧州) 8月 英 月次GDP
(欧州) 8月 英 鉱工業生産 / 製造業生産 / サービス業指数
(欧州) 9月 英 RICS住宅価格
(欧州) G20財務相・中銀総裁会議(モロッコ・マラケシュ)
(米国) 9月 CPI
(米国) 9月 実質平均時給 / 実質平均週賃金
(米国) 9月 月次財政収支
(米国) コリス・ホストン連銀総裁講演
(米国) ホステック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) 国債入札(30Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。